

農業経営改善計画認定申請書

記入例

〇年〇月〇日

〇 茨城町長 殿	住所	茨城町小堤〇〇〇〇	連絡先	029-292-〇〇〇〇
茨城県知事 殿	フリガナ	イバラキ タロウ	フリガナ	
夫婦、親子等が共同での農業経営改善計画の認定を申請する場合には、申請者欄に全員の氏名、フリガナ、生年月日を記入してください。	申請	個人・法人名	代表者氏名 (法人のみ)	
		茨城 太郎		
		生年月日・法人設立年月日	昭和三〇年〇〇月〇〇日生	法人番号

法人のみ記入してください。

農業経営基盤強化促進法（昭和55年法律第65号）第12条第1項の規定に基づき、次の農業経営改善計画の認定を申請します。

農業経営改善計画

① 農業経営体の営農活動の現状及び目標

(1) 営農類型

現状	目標 (〇〇年)
<input checked="" type="checkbox"/> 稲作 <input type="checkbox"/> 麦類作 <input type="checkbox"/> 雑穀・いも類・豆類 <input type="checkbox"/> 工芸農作物 <input type="checkbox"/> 露地野菜 <input type="checkbox"/> 施設野菜 <input type="checkbox"/> 果樹類 <input type="checkbox"/> 花き・花木 <input type="checkbox"/> その <input type="checkbox"/> 酪農 <input type="checkbox"/> 肉用牛 <input type="checkbox"/> 養豚 <input type="checkbox"/> 養鶏 <input type="checkbox"/> 養	<input checked="" type="checkbox"/> 稲作 <input type="checkbox"/> 麦類作 <input type="checkbox"/> 雑穀・いも類・豆類 <input type="checkbox"/> 工芸農作物 <input type="checkbox"/> 露地野菜 <input checked="" type="checkbox"/> 施設野菜 <input type="checkbox"/> 果樹類 <input type="checkbox"/> 花き・花木 <input type="checkbox"/> 酪農 <input type="checkbox"/> 肉用牛 <input type="checkbox"/> 養豚 <input type="checkbox"/> 養鶏

町の基本構想において定められている「530万円程度」を満たす目標を記入してください。

町の基本構想において定められている「2,000時間程度」を満たす目標を記入してください。

年間所得	現状 300 万円	目標 (〇〇年) 530 万円	年間労働時間	現状 2,400 時間	目標 (〇〇年) 2,000 時間	主たる従事者の人数 1 人
主たる従事者1人当たりの年間所得	300 万円	530 万円	主たる従事者1人当たりの年間労働時間	2,400 時間	2,000 時間	

② 農業経営の規模拡大に関する現状及び目標

(1) 生産

作目・部門名 (耕種)	現 状		目標 (〇〇年)		作目・部門名 (畜産)	現 状		目標 (〇〇年)		事業内容	現 状		目標 (〇〇年)	
	作付面積 (a)	生産量	作付面積 (a)	生産量		飼養頭数 (頭、羽)	生産量	飼養頭数 (頭、羽)	生産量		現 状	目 標 (〇〇年)	現 状	目 標 (〇〇年)
水稻	100a	〇〇t	150a	〇〇t						作業受託	50 万円	100 万円		
メロン	50a	〇〇t	75a	〇〇t							万円	万円		
水菜	100a	〇〇t	150a	〇〇t							万円	万円		

(3) 農用地及び農業生産施設

区分	所在地			現 状 (a)	目標 (〇〇年) (a)	種 別	所在地		規 模				
	都道府県名	市町村名	地 目				都道府県名	市町村名	現 状	目標 (〇〇年)	棟	m ²	棟
所有地	茨城県	茨城町	田	100a	150a	ビニールハウス	茨城県	茨城町	5	〇〇	10	〇〇	
	茨城県	茨城町	畑	100a	150a								
借入地	茨城県	茨城町	畑	50a	75a								
その他													
経営面積合計				250a	375a	経営面積合計				5	〇〇	10	〇〇

③ 生産方式の合理化に関する現状と目標・措置

【現状】メロン（ビニールハウスの老朽化により、作業効率が悪い）
 水稻（水管理に時間がかかる）
 【目標】メロン（ハウスを2間から3間にして、効率を上げる）
 水稻（自動灌水を増やす）

④ 経営管理の合理化に関する現状と目標・措置

【現状】単式簿記記帳、白色申告
 【目標】複式簿記記帳、青色申告

⑤ 農業従事の態様の改善に関する現状と目標・措置

【現状】休みが少ない
 【目標】雇用を増やし、無理のない農作業を行う

⑥ その他の農業経営の改善に関する現状と目標・措置

- 農業の使用回数をなるべく減らし、生産管理記録を付け、安全な野菜の生産に努める。
- 連作障害を回避するために、土づくりに気を配り、安定生産を図る。
- 農業経営改善関係資金等の低利資金を活用する。

「延べ人数」欄は、実人数×日数で計算した人数を記入してください。
 例) 1人×30日=30人

(参考) 経営の構成

(1) 構成員・役員										(2) 雇 用 者						
氏 名 (法人経営にあっては役員 の氏名)	年 齢	性 別	代表者との 続柄(法人経 営にあって は役職)	現 状			見 通 し (〇〇年)			常時雇 (年間)	実 人 数	現 状	見 通 し	延べ人数	現 状	見 通 し
				担当業務	主たる 従事者	年間農業 従事時間	担当業務	主たる 従事者	年間農業 従事時間							
茨城 太郎	50	男	(代表者)	農業全般	〇	2,400	農業全般	〇	2,000			0 人	見通し	1 人		
茨城 花子	50	女	妻	作業補助		800	作業補助		800			1 人	見通し	3 人		
												30 人	見通し	90 人		

